



2019 年 3 月 15 日

Audi Twin Cup 2018 / 2019 Japan Final を開催

- Audi 芝浦、Audi 大阪中央、Audi 徳島（テクノロジー部門）、
Audi 京都南、Audi 川越、Audi 足立（サービス部門）が世界大会へ

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノアック）は、2019 年 3 月 14 日（木）、ヒルトン福岡シーホークにて、「Audi Twin Cup 2018 / 2019 Japan Final（アウディ ツイン カップ 2018 / 2019 ジャパン ファイナル）」を開催しました。審査の結果、テクノロジー部門では Audi 芝浦が 1 位を獲得、サービス部門では Audi 京都南が 1 位に輝きました。

Audi Twin Cup は、アウディ正規ディーラーのサービス品質向上を目的とした技能コンテストです。AUDI AG ならびにアウディ ジャパンが目標のひとつとして掲げる顧客満足度向上に繋がる重要なイベントで、現在、全国に 126 店舗あるアウディ正規ディーラーのすべてのメカニックおよびサービスアドバイザーを対象に実施するものです。テクノロジーとサービスの 2 つの部門別に行われており、ツインカップという名称もそれに由来しています。

この度開催された Audi Twin Cup 2018 / 2019 Japan Final には、2 回に渡るオンラインでの学科試験による予選を経てテクノロジー部門 23 名、およびサービス部門 13 名が出場。テクノロジー部門では実車を使った故障診断や修理、サービス部門では入庫受付を想定し、顧客の指摘から不具合箇所を特定するなどの実技試験に加え、それぞれの部門の学科試験を加えた総合成績で競いました。また今回、テクノロジー部門においては午前中に準決勝を行い、勝ち残った 12 名が決勝戦に臨み、最終順位を確定しました。

本大会において、テクノロジー部門の 1～3 位に入賞した 3 名、そしてサービス部門の 1～3 位入賞者 3 名が 2019 年 7 月にドイツで開催予定の「第 15 回 Audi Twin Cup World Championship（アウディ ツイン カップ ワールド チャンピオンシップ）」に日本代表として出場し、世界一の座を競います。ちなみに昨年 7 月オーストリアで開催された「第 14 回 Audi Twin Cup World Championship」のサービス部門において、世界 34 カ国、67 チームの中から日本代表が見事に優勝を遂げており、2017 年第 13 回大会においても日本代表がテクノロジー、サービス両部門にて、ともに 3 位入賞を果たしています。

Audi Twin Cup 2018 / 2019 Japan Final 審査結果

<テクノロジー部門>

1 位	Audi 芝浦	齊藤 勇（サイトウ イサム）
2 位	Audi 大阪中央	栗本 健太（クリモト ケンタ）
3 位	Audi 徳島	山田 敬太（ヤマダ ケイタ）

<サービス部門>

1 位	Audi 京都南	中山 宏起（ナカヤマ ヒロキ）
2 位	Audi 川越	中島 稔（ナカジマ ミノル）
3 位	Audi 足立	城山 裕明（シロヤマ ヒロアキ）